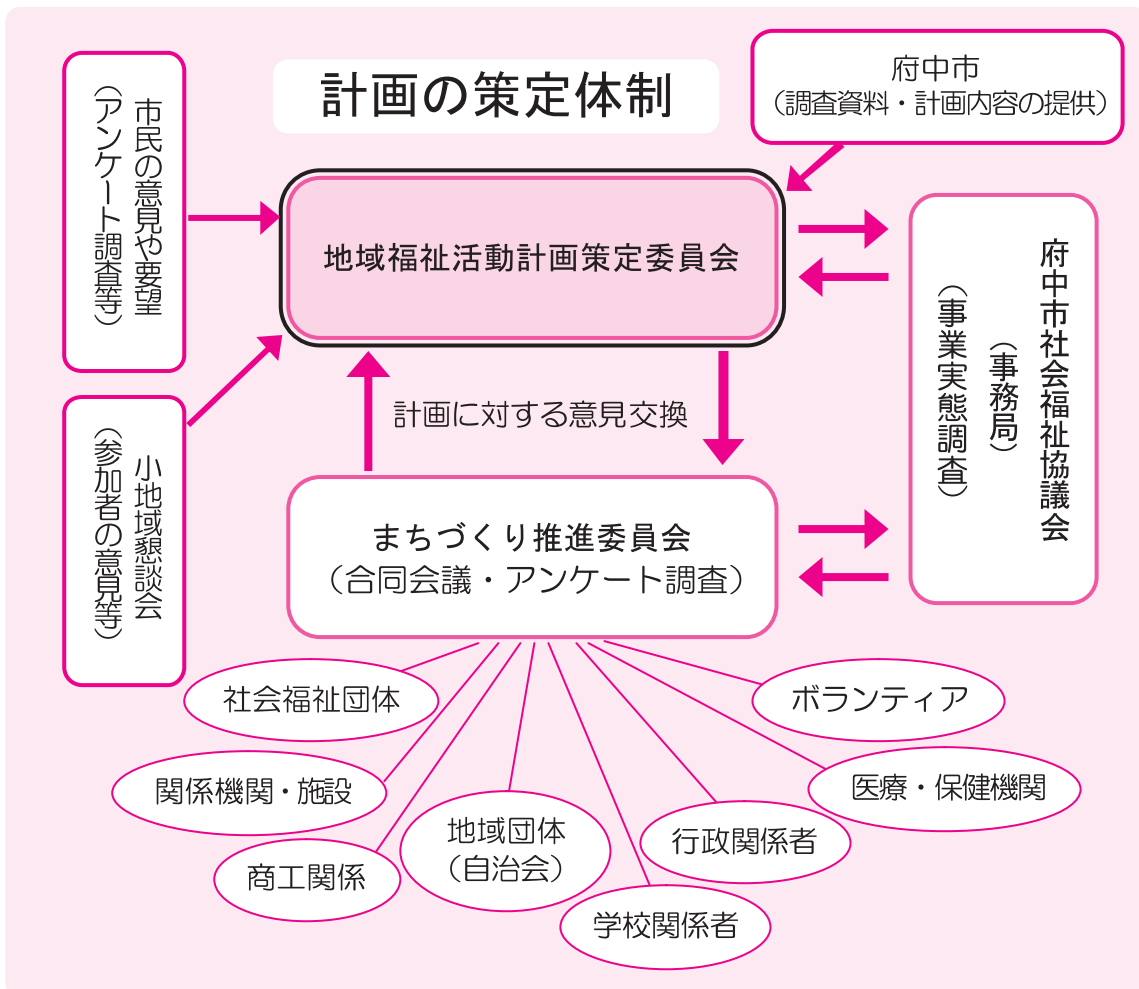


3 計画の策定方法

(1) 計画の策定体制

- 計画の策定にあたっては、学識経験者、まちづくり推進委員会の代表、市及び社会福祉協議会の関係者で構成される「地域福祉活動計画策定委員会」を設置し、計画の内容に関する協議を行いました。
- 地域の関係機関・団体の代表、ボランティア代表、市の関係者などで構成される「まちづくり推進委員会」との合同会議や委員へのアンケート調査により、計画の内容に対して意見等の反映を図りました。
- あわせて、府中市が実施した調査結果の活用や、福祉活動者・団体等に対するアンケート調査の実施、小地域懇談会の開催などを通して、市民や関係団体・機関等の意見や要望を広く取り入れて、計画の策定を行いました。
- また、府中市社会福祉協議会では全事業の実態調査を行い、地域福祉の推進役として事業の再点検を行いました。



(2) 調査概要

- 市民や関係団体・機関等の意見や要望の把握、府中市社会福祉協議会の事業の点検は、次のとおり行いました。

①地域福祉活動 実態調査の実施

団体編

調査目的：地域で活動するにあたっての課題、各団体・機関が感じる(直面している)地域課題や課題解決にむけた考え方を把握する

調査対象者：市内で地域の福祉活動やまちづくり活動を展開している団体・機関

調査方法：郵送配付・郵送回収

実施期間：平成20年10月9日～10月29日

回収状況：対象者数 371票

有効回収数 161票

有効回収率 43.4%

市民編

調査目的：地域で活動するにあたっての課題、市民が感じる(直面している)地域課題や課題解決にむけた考え方を把握する

調査対象者：地域福祉活動に携わっている市民

調査方法：郵送配付・郵送回収

実施期間：平成20年10月9日～10月29日

回収状況：対象者数 661票

有効回収数 298票

有効回収率 45.1%

②まちづくり推進委員会委員を対象とするアンケート調査の実施

調査目的：まちづくり推進委員が感じる(直面している)地域課題や課題解決にむけた考え方を把握する

調査対象者：まちづくり推進委員会委員

実施期間：平成20年6月17日～7月31日

③小地域懇談会 参加者の意見等の把握

対象者：自治会、老人クラブ、民生委員児童委員、保護司、学校、福祉施設・団体等の代表者等

開催方法：市内6地区の福祉エリアごとに開催

開催時期：平成20年4月～12月

④府中市社会福祉協議会事業実態調査の実施

調査目的：府中市社会福祉協議会が実施している事業を体系化して課題を整理し、今後の事業の方向性を検討するうえでの資料とする
 実施時期：平成20年7月～8月

⑤府中市が府中市福祉計画策定のために実施した調査結果の活用

調査目的：府中市福祉計画策定のための基礎資料を得る
 調査対象者：ア 地域福祉調査：市内に居住する20歳以上の市民3,000人
 イ 高齢者一般調査：3,000人
 ウ 介護保険居宅サービス利用者調査：1,800人
 エ 介護保険施設サービス利用者調査：500人
 オ 介護保険サービス未利用者調査：500人
 カ 居宅介護支援事業者調査：45事業所
 キ 予防・居宅介護サービス提供事業者及び施設サービス提供事業者調査：100事業所
 ク 障害のある人の調査：身体障害者手帳所持者、愛の手帳所持者、精神障害のある人計2,900人
 ケ 難病患者調査：300人
 コ 障害者福祉団体調査：9団体
 サ 障害者福祉施設調査：37施設
 シ 次世代育成支援行動計画策定のための市民意向調査 就学前児童の保護者3,000人、小学生児童の保護者2,000人、中学生・高校生1,500人、ひとり親500人
 調査方法：郵送配付・郵送回収
 実施期間：ア～サ 平成19年10月9日～10月26日
 シ 平成20年10月30日～11月17日

